神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年9月7日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所 第35调 2016年 8月 29日 ~

2016年 9月 4日

<u>インフルエンザ</u>			設置足	と点数		48	ヶ所																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ							1			1																	1			

_小児科			報告記記置記			31 31	ヶ所 ヶ所																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症	4									4	1		3											1
咽頭結膜熱	5		1				6	1		13			2	3	1		5	2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5		1		1	2	1	2	3	15				2	1	2		1	3	3		3		
感染性胃腸炎	14	1	13	6	14	8	24	52	23	155	5	22	26	13	15	11	9	7	5	5	7	14	5	11
水痘					4	1		1	3	9					1		2				2	1	1	2
手足口病	1						1	2	1	5			3		1				1					
伝染性紅斑	2									2						1				1				
突発性発疹	5	1			1	1		1	2	11		3	6	2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2	1		1	1			5	4	14		1	6	4				1	1			1	·	
流行性耳下腺炎	16	2	4	2	14	7	10	3	7	65			1	5	12	9	11	14	6	3	2	2		

関西国際空港利用者の麻しん感染 が報道されましたが、全国でも患 者報告が相次いでいます。神戸市 では今年初めて1件の届出があり ました。今年はアジアの国々への 渡航歴のある患者の届出が目立ち ます。麻疹に感染すると発熱や 咳・鼻水・咽頭痛等風邪様の症状 が2-3日続き、一度解熱した頃に 頬粘膜にコプリック斑が出現しま す。その後高熱が出現し、特有の 発疹が耳の後ろや頸部から、体や 手足に広がります。予防接種をし ていても抗体価が低い方は、発病 することがあり、その時は典型的 な症状が完全に揃うわけではあり ません。上記の様な麻しん症状を 疑う方は、必ず医療機関に事前に 連絡後受診してください。

報告定点数 10 ヶ所

眼科			設置足	已点数		10	ヶ所																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結暯炎						1			2	3							1				1			1					

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区〇ヒトメタニューモウイルス感染症1例:0~4歳男(6101)

中央区〇ノロウイルス感染症1例:0~4歳女(6301)

北 区〇カンピロバクター腸炎1例:0~4歳男(6505)

|垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)2例:5~9歳男、10代女(6802)

垂水区〇細菌性腸炎3例:性別・年齢不詳(6804)

西 区〇病原性大腸菌感染症1例:20代女(6901)

西 区〇アデノウイルス感染症1例:年齢・性別不詳(6902)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は7人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

神戸市では今年初となる麻しん患者の届出がありました

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

神戸市 発生動向 〔検索〕

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

http://www.city.kobe.lg.ip/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視する システムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

(三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

神戸市感染症情報センター 2016年9月7日 作成

	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	5~9歳	2016年8月19日	2016年8月30日	2016年9月1日	0157 (VT1VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	経口感染 接触感染	
女	30代	2016年8月29日	2016年8月30日	2016年9月1日	0157 (VT1VT2)	便培養法	水様性下痢	接触感染	
全数把握対氦	象感染症発生	∈状況	(五類感染织	定 侵襲性 肺	ī炎球菌感染症)			
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~4歳	2016年8月28日	2016年8月31日	2016年9月1日	/	血液培養法	発熱・菌血症	不明	ワクチン接種歴 あり(4回)
男	0~4歳	2016年8月29日	2016年8月29日	2016年8月30日	/	血液培養法	発熱・菌血症 痙攣・意識障害	不明	ワクチン接種歴 あり(3回)
全数把握対象	· 多成处点祭丛	- 	(五類感染织	竞 後王性名	.疫不全症候群	``			
<u>主致にほ列》</u> 性別	年齢	<u>-1人/ル</u> ● 発病年月日	初診年月日	<u>に 後入に元</u> 診断年月日	病型		症状	推定感染原因	備考
男	50代	/		2016年8月31日	無症候性キャリア	PA法 WesternBlot法	/	不明	
^*Lm1214									
全数把握対 复性別	求愍榮炡発生 ──年齢	≛状况	(五類感染织 ┃ 初診年月日	<u>定 急性脳炎</u> ┃ 診断年月日	<u>:)</u> 病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	
女	0~4歳		2016年8月30日		病原体不明	臨床症状	発熱・痙攣 意識障害	不明	Ji⊞ ^γ O
A # In In 1.			/ — w= -= -= -= -= -= -= -= -= -= -= -= -= -=	<u> </u>					
全数把握対 性別	象感染症発生 ┃ 年齢	≦状況 ● 発病年月日	<u>(五類感染數</u> → 初診年月日	<u>定 麻しん</u>) ┃ ┃ 診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	
生力	十田市	光例千月口	初砂牛月口	砂断平月口			业仏	推足您呆原囚	1佣 右
							30. ±±		
女	40代	2016年8月25日	2016年8月29日	2016年9月1日	検査診断例 (臨床診断例)	PCR法	発熱・咳 発疹	接触感染	ワクチン接種歴 不明
女 全数把握対						PCR法)		接触感染	
					(臨床診断例)	PCR法) 診断方法(検査法)		接触感染	
全数把握対氦	 	E 状況	(五類感染	定 侵襲性髄 診断年月日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症)	発疹		不明
全数把握対 性別 男	象感染症発生 年齢 50代	E 状況 発病年月日 2016年9月1日	(五類感染物 初診年月日 2016年9月3日	走 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型	》 診断方法(検査法) 血液培養法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・血球出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症	推定感染原因	不明
全数把握対 性別 男	象感染症発生 年齢 50代	E 状況 発病年月日 2016年9月1日	(五類感染物 初診年月日 2016年9月3日	走 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症	》 診断方法(検査法) 血液培養法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・血球出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症	推定感染原因	不明
全数把握対象 性別 男 全数把握対象	象感染症発生 年齢 50代	E 状況 発病年月日 2016年9月1日 E 状況	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 / 血性レンサ球菌) 診断方法(検査法) _{血液培養法} 感染症)	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・血状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全	推定感染原因	備考
全数把握対 性別 男 全数把握対 性別 女	象感染症発生 年齢 50代 象感染症発生 年齢 70代	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日 2016年9月4日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 血性レンサ球菌 病型) 診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法)	発疹	推定感染原因 不明 推定感染原因	備考
全数把握对复性别	象感染症発生 年齢 50代 象感染症発生 年齢 70代	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 血性レンサ球菌 病型	診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法) 心液培養法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・点状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全 症状 ショック 急性呼吸窮迫症 候群・軟部組織炎	推定感染原因 不明 推定感染原因	備考
全数把握対 性別 男 全数把握対 性別 女	象感染症発生 年齢 年齢 70代	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明大況	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日 2016年9月4日 (五類感染) 初診年月日	定 侵襲性髓 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日 定 梅毒) 診断年月日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 / 血性レンサ球菌 病型) 診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法)	発疹 症状 ^{発熱・全身倦怠感} ^{発疹・点状出血・DIC} ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全 症状 ショック 急性呼吸窮迫症	推定感染原因 不明 推定感染原因 不明	備考
全数把握対象 性別 男 全数把握対象 性別 女	象感染症発生 年齢 70代 象感染症発生 年齢 年齢	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明大況	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日 2016年9月4日 (五類感染) 初診年月日 2016年3月31日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日 定 梅毒) 診断年月日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 / 血性レンサ球菌 病型 / 病型) 診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法) 血液培養法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・点状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全 症状 ショック 急性呼吸窮迫症 候群・軟部組織炎	推定感染原因不明 推定感染原因 不明	備考
全数把握对复性别 男 全数把握对复性别 女 全数把握对复	象感染症発生 年齢 50代 象感染症発生 年齢 70代 象感染症発生 20代	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明大況	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日 2016年9月4日 (五類感染) 初診年月日 2016年3月31日 2016年3月31日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日 定 梅毒) 診断年月日 2016年8月30日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 / 血性レンサ球菌 病型 / 病型 / 病型) 診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法) 血液培養法 診断方法(検査法) 自動化法 TPHA法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・点状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全 症状 ショック 急性呼吸窮迫症 候群・軟部組織炎	推定感染原因不明 推定感染原因不明 工厂感染原因 工明 工厂	備考
全数把握対象 性別 多性別 女 全数把握対象 性別 女 女	象感染症発生 年齢 50代 象感染症発生 年齢 70代 象感染症発生 年齢 20代 20代	大況発病年月日2016年9月1日大況発病年月日不明大況(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人	(五類感染) 初診年月日 2016年9月3日 (五類感染) 初診年月日 2016年9月4日 (五類感染) 初診年月日 2016年3月31日 2016年8月23日 2016年9月2日	定 侵襲性髄 診断年月日 2016年9月5日 定 劇症型溶 診断年月日 2016年9月6日 2016年8月30日 2016年8月29日 2016年9月2日	(臨床診断例) 膜炎菌感染症 病型 / 血性レンサ球菌 病型 病型 / 無症候性キャリア) 診断方法(検査法) 血液培養法 感染症) 診断方法(検査法) 血液培養法 診断方法(検査法) 自動化法 TPHA法 RPRカードテスト TPHA法 自動化法	発疹 症状 発熱・全身倦怠感 発疹・点状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全 症状 ショック 急性呼吸窮迫症 候群・軟部組織炎	推定感染原因不明推定感染原因不明生成染原因不明生性的接触性的接触性的接触	備考

1歳9ヶ月男児(8/15採取、38℃、手足口病)

5歳4ヶ月女児(8/29採取、39.5℃、咽頭結膜熱)

状況

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

東灘

須磨

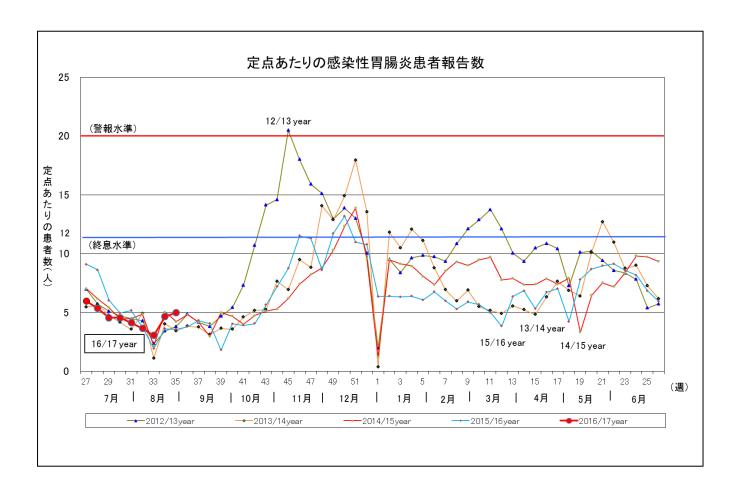
検体

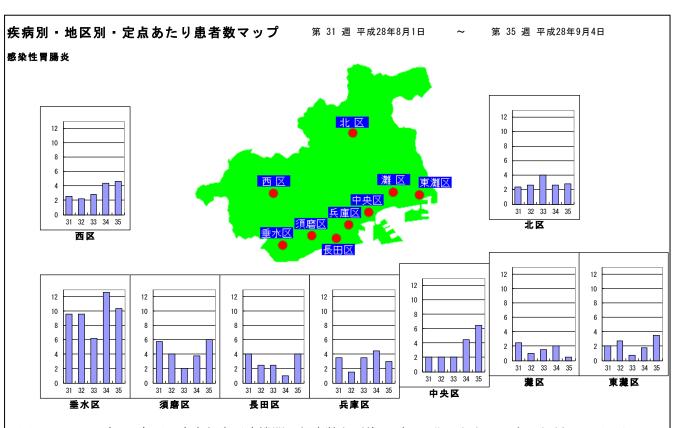
咽頭ぬぐい液

病原体

アデノウイルス2型

コクサッキーウイルスA10型 | 咽頭ぬぐい液





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。